

## 2022年12月期 第2四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

2022年8月9日

上場会社名 テックポイント・インク (Techpoint, Inc.) 上場取引所 東証グロース (外国株)  
 コード番号 6697 URL https://www.techpoint.co.jp  
 代表者名 (役職名) 最高経営責任者兼取締役社長 (氏名) 小里 文宏  
 問合せ先責任者 (役職名) 株式会社テックポイントジャパン 代表取締役社長 (氏名) 近藤 浩 (TEL: 03-6205-8405)  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月9日 配当支払開始予定日 \*

\* 2022年6月30日を基準日とする2回目の剰余金の配当についての支払手続きは、2022年7月中に完了しています。これに基づくJDR受益者への分配金の支払いも、2022年8月23日を予定しています。

四半期決算補足説明資料の作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

## 1. 2022年12月期第2四半期の連結業績 (2022年1月1日~2022年6月30日)

## (1) 連結経営成績 (累計)

(単位: 千米ドル (千円)、%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益		株式報酬費用控除前の 四半期純利益 (Non-GAAP 指標) (注3)	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
2022年12月期 第2四半期	33,080 (4,521,374)	9.6%	9,527 (1,302,150)	△26%	9,445 (1,290,943)	△3.7%	8,479 (1,158,910)	-%	9,368 (1,280,418)	2.1%
2021年12月期 第2四半期	30,173 (4,124,046)	106.5%	9,781 (1,336,867)	-	9,811 (1,340,967)	-	8,479 (1,158,910)	-	9,172 (1,253,629)	754.0%

(注1) 当社の連結財務書類は米ドルで表示されています。本書において円で表示している金額は、便宜上、2022年6月30日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信直物売買取相場の仲値に基づき1米ドル136.68円で換算された金額であります。本開示資料において以下同じ。

(注2) 四半期包括利益は2022年12月期第2四半期8,401千米ドル (1,148,249千円) (△0.5%)、2021年12月期第2四半期8,446千米ドル (1,154,399千円) (-%)。

(注3) 2022年12月期第2四半期の6か月間の株式報酬費用は990千米ドル (135,313千円) でした。これを除いた調整後営業利益は10,517千米ドル (1,437,464千円)、2022年6月30日に終了した6か月間における期間実効税率10.23%の税効果考慮後の調整後四半期純利益は9,368千米ドル (1,280,418千円) となります (Non-GAAP 指標)。なお2021年12月期第2四半期においては、6か月間の株式報酬費用は802千米ドル (109,617千円) であり、これを除いた調整後営業利益は10,583千米ドル (1,446,484千円)、2021年6月30日に終了した6か月間における期間実効税率13.58%の税効果考慮後の四半期純利益は9,172千米ドル (1,253,629千円) でした (Non-GAAP 指標)。

(単位: 米ドル (円))

	基本的1株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益	希薄化後1株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益	基本的1株当たり当社株主に 帰属する株式報酬費用控 除前の四半期純利益 (Non- GAAP 指標)	希薄化後1株当たり当社 株主に帰属する株式報酬 費用控除前の四半期純利 益 (Non-GAAP 指標)
2022年12月期第2四半期	0.47 (64)	0.46 (63)	0.52 (71)	0.51 (70)
2021年12月期第2四半期	0.48 (66)	0.46 (63)	0.52 (71)	0.49 (67)

## (2) 連結財政状態

(単位: %表示を除き、千米ドル (千円))

	総資産	資本合計 (純資産)	株主資本	株主資本比率
2022年12月期第2四半期	67,648 (9,246,129)	56,714 (7,751,670)	56,714 (7,751,670)	83.8%
2021年12月期	61,938 (8,465,686)	51,817 (7,082,348)	51,817 (7,082,348)	83.7%

## 2. 配当の状況

(単位：米ドル(円))

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2021年12月期	—	—	—	—	—
2022年12月期	0.25 (注1)	0.25 (注2)			
2022年12月期(予想)			—	—	0.50

(注1) 2022年1月31日を基準日とする、1回目の剰余金の配当(第1四半期中の剰余金の配当)に係る普通株式保有者への米ドル建て配当金及びJDR受益者への円建て分配金の支払いは、第1四半期中に完了しています。JDR受益者への円建て分配金単価：適用米国所得税率により異なります。28円(税率0%)、25円(税率10%)、24円(税率15%)、20円(税率30%)

(注2) 2022年6月30日を基準日とする、2回目の剰余金の配当(第2四半期中の剰余金の配当)に係る普通株式保有者への米ドル建て配当金の支払いは、2022年7月中に完了しています。JDR受益者への円建て分配金の支払いは、2022年8月23日を予定しています。JDR受益者への円建て分配金単価：適用米国所得税率により異なります。34円(税率0%)、30円(税率10%)、29円(税率15%)、24円(税率30%)

(注3) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

## 3. 2022年12月期の連結業績予想(2022年1月1日～2022年12月31日)

(単位：千米ドル(千円)、%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当期純利益		【参考値】株式報酬費用控除前の当期純利益(Non-GAAP指標)	
	通期(2022年)予想	71,469 (9,768,383)	10.5%	19,882 (2,717,472)	△0.0%	19,922 (2,722,939)	0.0%	17,133 (2,341,738)	△0.9%	19,313 (2,639,701)

	基本的1株当たり当社株主に帰属する当期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に帰属する当期純利益	【参考値】基本的1株当たり当社株主に帰属する株式報酬費用控除前の当期純利益(Non-GAAP指標)	【参考値】希薄化後1株当たり当社株主に帰属する株式報酬費用控除前の当期純利益(Non-GAAP指標)
通期(2022年)予想	0.94ドル (128円)	0.89ドル (122円)	1.06ドル (145円)	1.01ドル (138円)

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無
- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更
  - ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
  - ② ①以外の会計方針の変更：無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年12月期2Q	18,108,593株	2021年12月期	17,928,748株
② 期末自己株式数	2022年12月期2Q	—株	2021年12月期	—株
③ 期中加重平均株式数(四半期累計)	2022年12月期2Q	18,044,835株	2021年12月期2Q	17,763,720株

※ 本四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象ではありません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本四半期決算短信に含まれる業績予想及びその他の将来予測に関する記述は、現在入手可能であり、かつ当社が合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、さまざまな要因により著しく異なる可能性があります。

○ 添付資料の目次

	頁
<b>1. 当四半期決算に関する定性的情報</b> .....	<b>2</b>
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	5
<b>2. サマリー情報（その他）に関する事項</b> .....	<b>6</b>
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	6
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用.....	6
(3) 会計方針の変更.....	6
<b>3. 四半期連結財務諸表及びその他の情報</b> .....	<b>7</b>
(1) 四半期連結貸借対照表.....	7
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書.....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

2022年6月30日に終了した6か月間及び2021年6月30日に終了した6か月間の比較は以下のとおりです。

**売上高**

	6月30日終了の6か月		増減	
	2022年	2021年	金額	%
			(単位：千米ドル(千円))	
売上高 (車載カメラ)	19,065	14,458	4,607	32%
売上高 (監視カメラ)	14,015	15,715	△ 1,700	△11%
売上高	33,080	30,173	2,907	10%
	(4,521,374)	(4,124,046)	(397,329)	

2022年6月30日に終了した6か月間の売上高は、前年同期と比較して2.9百万米ドル又は10%増加しました。これは主に、出荷数の増加及び製品構成の変化による平均売価の増加に起因する、車載カメラシステム市場向け半導体製品の売上高の、4.6百万米ドルの増加が、製品構成の変化による平均売価の減少及び出荷数の減少に起因する、監視カメラシステム市場向け半導体製品の売上高の、1.7百万米ドルの減少によって相殺されたものです。

当社の製品価格は、製品製造費用の上昇に伴い、両市場において上昇しています。加えて、当社平均販売価格の動きは製品構成の変化によるもので、これは当社の製品構成が様々な価格帯にわたっているからです。高い価格帯の製品の販売数が増加すると、低い価格帯の製品の販売数が増加する場合に比べて、平均販売価格が増加します。

**売上原価**

	6月30日終了の6か月		増減	
	2022年	2021年	金額	%
			(単位：千米ドル(千円))	
売上原価	14,510	13,605	905	7%
	(1,983,226)	(1,859,532)	(123,695)	

2022年6月30日に終了した6か月間の売上原価は、前年同期と比較して0.9百万米ドル又は7%増加しました。平均販売価格の増加と、商品構成の変化は、売上総利益率にプラスの影響を及ぼしました。

**研究開発費**

	6月30日終了の6か月		増減	
	2022年	2021年	金額	%
			(単位：千米ドル(千円))	
研究開発費	4,218	2,663	1,555	58%
	(576,516)	(363,979)	(212,537)	

2022年6月30日に終了した6か月間の研究開発費は、前年同期と比較して、1.6百万米ドル又は58%増加しました。これは主に、テーパーアウト費用及び外部デザイン費用の1.3百万米ドルの増加、人事関連費用の0.1百万米ドルの増加、ソフトウェア費用の0.1百万米ドルの増加、及びその他の様々な費用の0.1百万米ドルの増加によるものです。

**販売費及び一般管理費**

テックポイント・インク (Techpoint, Inc.) (6697) 2022 年 12 月期第 2 四半期決算短信

	6月30日終了の6か月		増減	
	2022年	2021年	金額	%
			(単位: 千米ドル(千円))	
販売費及び一般管理費	4,825	4,124	701	17%
	(659,482)	(563,668)	(95,813)	

2022年6月30日に終了した6か月間の販売費及び一般管理費は、前年同期と比較して、0.7百万米ドル又は17%増加しました。これは主に、人事関連費用の増加によるものです。

その他の収益

	6月30日終了の6か月		増減	
	2022年	2021年	金額	%
			(単位: 千米ドル(千円))	
その他の収益 (純額)	△82	30	△112	△373%
	(△11,207)	(4,100)	(△15,308)	

2022年6月30日に終了した6か月間のその他の収益 (純額) は、前年同期と比較して0.1百万米ドル減少しました。これは主に、外国為替取引及び外国為替差損の影響によるものです。

法人税等

	6月30日終了の6か月		増減	
	2022年	2021年	金額	%
			(単位: 千米ドル(千円))	
法人税等	966	1,332	△366	△27%
	(132,033)	(182,057)	(△50,025)	

2022年6月30日に終了した6か月間の法人税費用は、前年同期と比較して0.4百万米ドル又は27%減少しました。これは主に、米国外における無形資産所得控除の増加及び研究開発費の税務上の損金算入の繰延べによるものです。

四半期純利益

	6月30日終了の6か月		増減	
	2022年	2021年	金額	%
			(単位: 千米ドル(千円))	
四半期純利益	8,479	8,479	0	- %
	(1,158,910)	(1,158,910)	(0)	

前述の結果、2022年6月30日に終了した6か月間の当社グループの四半期純利益は8.5百万米ドル、前年同期の四半期純利益は8.5百万米ドルでした。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

2022年6月30日現在及び2021年12月31日現在の比較は以下のとおりです。円貨換算額については、貸借対照表をご参照下さい。

資産

流動資産

2022年6月30日現在の流動資産は63.6百万米ドルであり、2021年12月31日に対して6.5百万米ドル又は11%の増加となりました。これは主に、現金及び現金同等物の5.4百万米ドルの増加及び短期投資の1.4百万米ドルの増加によるものです。

非流動資産

2022年6月30日現在の非流動資産は総額4.1百万米ドルであり、2021年12月31日と比較して0.8百万米ドル又は16%の減少となりました。これは主に、短期投資への組替えに基づく、長期投資の1.4百万米ドルの減少が、繰延税金資産の0.8百万米ドルの増加によって部分的に相殺されたものです。

## 負債及び株主資本

### **流動負債**

2022 年 6 月 30 日現在の流動負債は総額 10.5 百万米ドルであり、2021 年 12 月 31 日に対して 0.9 百万米ドル又は 10%の増加となりました。これは主に、賞与引当金に基づく未払費用の 1.1 百万米ドルの増加によるものです。

### **非流動負債**

2022 年 6 月 30 日現在の非流動負債は総額 0.5 百万米ドルであり、2021 年 12 月 31 日に対して大きな変動はありませんでした。

### **株主資本**

2022 年 6 月 30 日現在の株主資本は総額 56.7 百万米ドルであり、2021 年 12 月 31 日に対して 4.9 百万米ドル又は 9%の増加となりました。これは主に、利益剰余金の 4.0 百万米ドルの増加、及び株式報酬であるストック・ユニットやストック・オプションの権利確定及び行使による資本剰余金の 1.0 百万米ドルの増加によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2022 年第 2 四半期の 3 か月間において、監視カメラシステム市場向け売上は 7.5 百万米ドルであり、前年同期と比較して、1%の増加となり、車載カメラ市場向け売上は 9.5 百万米ドルであり、前年同期と比較して、17%の増加となりました。2022 年 6 月 30 日に終了した 6 か月間においては、監視カメラシステム市場向け売上は 14.0 百万米ドルであり、前年同期と比較して、11%の減少となり、車載カメラ市場向け売上は 19.1 百万米ドルであり、前年同期と比較して、32%の増加となりました。2022 年第 2 四半期における上海のロックダウンに伴う製造コストの増加によって、売上総利益率は前年同期と比較して 2%減少し、55%となりました。

当社は、顧客先での在庫調整に起因して、第 3 四半期に半導体製品に対する需要が減速すると考えています。この需要の減速が第 4 四半期まで続き、当社の期初の通期売上予想にマイナス影響を与える可能性があります。当社の半導体が新規に採用されている複数の完成品案件が量産移行するため、この影響はある程度軽減されると予想されます。結果として、当社の通期売上予想に対するマイナス影響は数パーセントにとどまり、通期純利益予想に対する影響がある場合でも、それはごく僅かにとどまると考えています。この需要の減少は主に中国の主要都市の封鎖、他社半導体製品の供給不足、及び世界的なインフレ圧力によるものであり、当社が重要な事業機会を逸したのではないと確信しています。

一方で、当社は第 3 四半期後半より CMOS イメージセンサー用半導体のサンプル出荷をする準備が整っており、2023 年に量産移行が始まる予定です。世界的な経済の減速に伴って、世界的需要が減少し、当社の新製品に割り当てられる生産枠が増加します。これは、当社の新製品である CMOS イメージセンサー及び他の新製品用の来期の生産枠の確保に寄与すると予想しています。

なお、新型コロナウイルス感染症につき今後の広がり方や収束時期等を予想することは困難なことから、当社は、新型コロナウイルス感染症につき現時点と同程度の影響が 2022 年度中は継続するとの仮定のもと、予想数値を計算しております。

**2. サマリー情報(その他)に関する事項**

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更  
該当事項はありません。



3. 四半期連結財務諸表及びその他の情報

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：株式数を除き、千米ドル、千円 未監査)

	2022年6月30日現在		2021年12月31日現在	
	千米ドル	千円	千米ドル	千円
<b>資産</b>				
流動資産：				
現金及び現金同等物	32,772	4,479,277	27,379	3,742,162
短期投資	16,316	2,230,071	14,942	2,042,273
売掛金	50	6,834	336	45,924
棚卸資産	13,760	1,880,717	13,522	1,848,186
前払費用及びその他の流動資産	662	90,482	895	122,329
流動資産合計	63,560	8,687,381	57,074	7,800,874
有形固定資産 (純額)	675	92,259	713	97,453
繰延税金資産	1,433	195,862	584	79,821
使用権資産	806	110,164	1,009	137,910
その他の資産	1,174	160,463	2,558	349,628
資産合計	67,648	9,246,129	61,938	8,465,686
<b>負債及び株主資本</b>				
流動負債：				
買掛金	1,837	251,081	1,838	251,218
未払費用	2,952	403,479	1,896	259,145
顧客預り金	679	92,806	775	105,927
リース負債	478	65,334	525	71,757
未払配当金	4,527	618,750	4,504	615,607
流動負債合計	10,473	1,431,450	9,538	1,303,654
その他の長期負債	461	63,009	583	79,684
負債合計	10,934	1,494,459	10,121	1,383,338
コミットメント及び偶発債務 (注記5)				
株主資本：				
優先株式、額面価格0.0001米ドル (0.01円)				
授権株式数、2022年6月30日及び2021年12月31日現在、それぞれ5,000,000株及び5,000,000株				
発行済株式数、2022年6月30日及び2021年12月31日現在、それぞれ0株及び0株	—	—	—	—
普通株式、額面価格0.0001米ドル (0.01円)				
授権株式数、2022年6月30日及び2021年12月31日現在、それぞれ75,000,000株及び75,000,000株				
発行済株式数、2022年6月30日及び2021年12月31日現在、それぞれ18,108,593株及び17,928,748株	2	273	2	273
資本剰余金	25,274	3,454,451	24,251	3,314,628
その他の包括利益累計額	△104	△14,215	△26	△3,554
利益剰余金	31,542	4,311,161	27,590	3,771,001
株主資本合計	56,714	7,751,670	51,817	7,082,348
負債及び株主資本合計	67,648	9,246,129	61,938	8,465,686

テックポイント・インク (Techpoint, Inc.) (6697) 2022 年 12 月期第 2 四半期決算短信

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(単位：株式数及び1株当たり金額を除き、千米ドル、千円 未監査)

	6月30日に終了の6か月			
	2022年		2021年	
	千米ドル	千円	千米ドル	千円
売上高	33,080	4,521,374	30,173	4,124,046
売上原価	14,510	1,983,226	13,605	1,859,532
売上総利益	18,570	2,538,148	16,568	2,264,514
営業費用				
研究開発費	4,218	576,516	2,663	363,979
販売費及び一般管理費	4,825	659,482	4,124	563,668
営業費用合計	9,043	1,235,998	6,787	927,647
営業利益	9,527	1,302,150	9,781	1,336,867
その他の収益(費用) — 純額	△82	△11,207	30	4,100
税引前四半期純利益	9,445	1,290,943	9,811	1,340,967
法人税等	966	132,033	1,332	182,057
四半期純利益	8,479	1,158,910	8,479	1,158,910
1株当たり四半期純利益 (米ドル(円))				
基本的	0.47	64	0.48	66
希薄化後	0.46	63	0.46	63
1株当たり四半期純利益 を計算する際の加重平均株式数				
基本的	18,044,835		17,763,720	
希薄化後	18,533,749		18,531,967	
包括利益：				
四半期純利益	8,479	1,158,910	8,479	1,158,910
その他の包括利益				
売却可能負債性証券に係る税効果調整後未実現損失 2022年6 月30日は21千米ドル、2021年6月30日は9千米ドル	△78	△10,661	△33	△4,511
四半期包括利益	8,401	1,148,249	8,446	1,154,399

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。